



2009年10月22日(木)

## マーケット情報

### ホーチミン取引所(HOSE):続伸

NYダウ指数など世界主要市場指数が反落したが、国内企業の好業績を背景に無償増資実施計画が相次いで発表され、本日のVN市場は引き続き強い。VN指数は+5.6ポイント(+0.9%)の624.1ポイントで取引を終えた。出来高は9825万株、売買代金が4兆9600億ドンと増加。

個別では、サイゴン証券(SSI)が無償増資予定を発表、売買高がトップに、+4.9%ストップ高。その他、足元の業績が好調なホアファットグループ(HPG)+4.6%、ホーチミン市インフラ投資(CII)+3.5%と堅調。イントレスコ不動産(ITC)は引き続き売りがなく、4日連続ストップ高。

### ハノイ取引所(HNX):反発

本日のHNX指数は+0.64ポイント(+0.29%)の218.38ポイント。129銘柄が上昇、出来高は6552万株、売買代金が3兆0479億ドンと増加した。個別では、ペトロベトナム建設(PVX)+5.2%、ピナコネックス総公社(VCG)-1.1%。

## トピックス

### ODHG、KDC:年内に無償増資を実施する予定

ハウザン製菓(DHG)は10月20日以下の事項を発表した。①2009年の業績計画の税引前利益を1500億ドンから2800億ドンに上方修正(+86.6%)。上半期の税引前利益が1010億ドンとなったことから、上方修正の提案になった。

②年内に無償増資を実施。比率は3:1。

経営状況改善の背景で、多くの上場会社は無償増資と上方修正を発表した。昨日、サイゴン証券(SSI)も1対1で2010年第1四半期に無償増資を実施を発表した。SSI、DHGのほか、1~9月期累計の税引前利益が5050億ドンと前年同期比+385%、年間計画の95%を達成したキンド食品(KDC)は無償10対4比率で近々に増資、普通配当2400ドン/株を支払予定。KDCの子会社ノースキンド(NKD)も無償10対2比率で増資、1200ドン/株を支払予定と発表した。同社は無償増資10:4と現金配当2400ドンを実施する予定。

### ○新規上場銘柄が大人気、多く買い注文残り

イントレスコ不動産(ITC)が上場してから4日間経過。毎日出来高が10株しかないのに、買い注文残は19日が1115万、20日が424万、21日238万、22日76万となっている。しばらく、買えない状態が続くと予想されるが、ITCの魅力でホットな銘柄になっている。①資産評価は低い水準で行ったため、純資産の実価値が高い。ITCでは資産の一部の再評価を行い、これにより純資産が増加する。②資本剰余金は9,380億ドン(約47億円)、これは資本金の4倍、総資産の33.4%に相当している。無償増資を行う可能性も考えられる。③優良案件が多い。

## 本日の注目発表

### □カレンダー

#### 権利落ち

- 10/28 LGC普通配当 700ドン/株、支払予定日:11/30
- 10/30 MCP 普通配当 600ドン/株、支払予定日:11/30
- 11/2 ATA 普通配当 1600ドン/株、支払予定日:11/19

#### 上場

- 10/27 EIB ベトナム輸出入銀行(Eximbank) HOSE 上場株数8億7622万6900株、基準価格:2万8ドン  
初日:±20%

### □対VND為替レート

通貨	TTB	TTM	TTS	通貨	TTB	TTM	TTS
AUD	16,821	16,923	17,202	JPY	198	200	203
EUR	27,321	27,403	27,799	SGD	13,025	13,117	13,307
GBP	30,091	30,303	30,741	THB	538	538	563
HKD	2,336	2,352	2,386	USD	17,857	17,857	17,857

(出典:ベトナム銀行)

### □内部者等株式買取・売却発表

- LGC:CIIが115万株を売却した。売却後、保有率は25.1%。
- HCM:コンホン(株)が12万2490株を売却、保有株数を18万1422株に引き下げた。
- TSC:国家資本投資総公社(SCIC)が50万株を売却した。10/22~50万株を売却、保有率を36%に引き下げる予定。
- PPC:10/22~2010/4/22、BVSが全保有の42万5000株を売却する予定。
- OPC:10/23~10/1/23、副会長が10万株を売却、保有株数を56万5503株(6.9%)に引き下げる予定。
- SJ1:ドリームハウス(株)が15万株を売却する予定。

### □上場企業関連ニュース

- TRI:1~9月期累計の最終利益は-588億ドンの赤字。2008年も1437億ドン赤字。
- BAS:9月までの損失は51億ドン。前年同期は3.4億ドン黒字だった。
- PVD:1~9月期累計の売上高が2兆8600億ドン、利益が8200億ドンと年間計画のそれぞれ71.5%、102.5%を達成。2009年の売上高は4兆ドン、利益が9000億ドン見通しと当初計画より上回り。
- VCG:9月までの税引後利益が3422億ドンと年間比大幅増加。EPSは1849ドン。
- TDH:1~9月期累計の売上高3784億ドン、税引後利益は1354億ドンと前年同期比それぞれ+17%、+159%。EPSは6052ドン。
- ST8:1~9月期累計の売上高が5326億ドンと年間計画の68.3%、税引後利益が475億ドンと同90.4%を達成した。
- CII:10月にも経営状況は順調。2009年の純利益が2750億ドンと当初計画より76%増加、前年同期比+106%となる。
- SVC:9月までの純利益が706億ドンと前年同期比+82%。

オリエント証券株式会社【関東財務局長(金商)第54号】

加入協会 日本証券業協会 主な事業 金融商品取引業

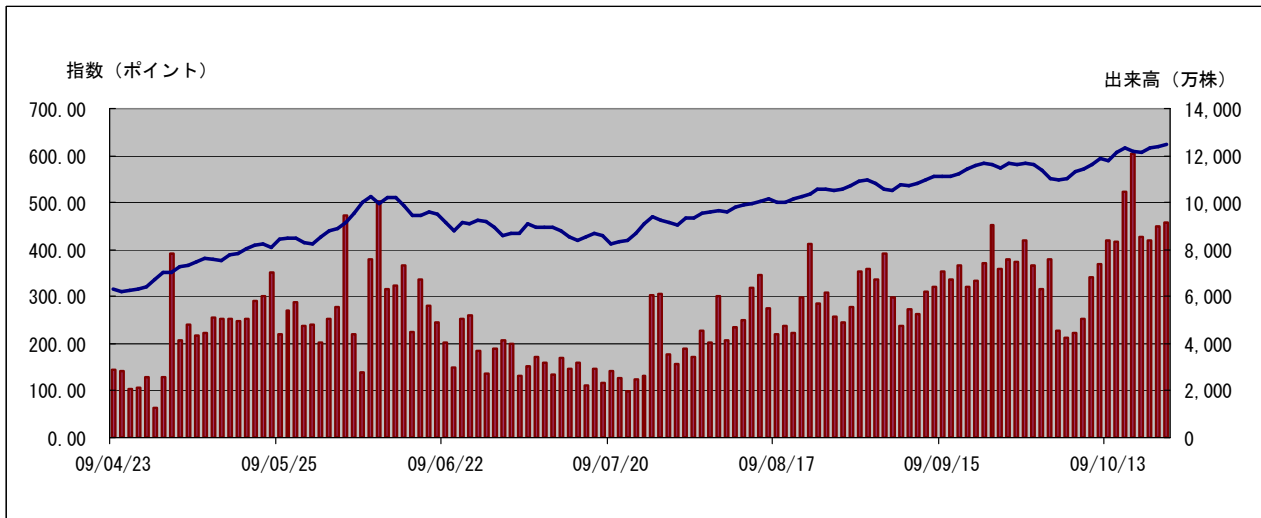
外国株式は、価格変動リスク、為替変動リスク、カントリーリスク、会計基準変更リスク、流動性リスク、取引相手先リスク(カウンターパーティーリスク)、機会損失、その他リスクがあります。ご投資をする際には、上記価格変動及び為替変動により投資元本を下回るおそれがありますので、約款・投資ガイド及び契約締結前交付書面をよくお読みいただき、商品特性やリスク及びお取引ルール等を十分ご理解の上、投資家ご本人様の判断にて行ってください。ベトナム株式への投資には、基本取扱手数料(約定代金×2.10%(最低手数料800,000ドン)) (税込)が必要です。外国株式の売買にあたり、円貨と外貨を交換する場合には、外国為替市場の動向をふまえて当社が決定した為替レートによるものとします。



□ VN 指数

VN 指数	624.10	前日比	+5.62	前日比 (%)	+0.91
全出来高 (万株)	9,825	値上り銘柄数	88		
売買代金 (百万 VND)	4,960,086	値下り銘柄数	82		

□ VN 指数チャート(日足6ヶ月)



□ HOSE 値上り・値下り上位5銘柄

値上り上位5銘柄				
コード	銘柄名	終値	前日比	売買代金
RAL	ランドン電球・魔法瓶	37.8	+5.00	32,452
SRF	冷蔵技術	44.1	+5.00	0.8
HRC	ホアビンゴム	50.5	+4.99	17,913
ATA	エンタコ	40.0	+4.99	9,405
VIP	ベトナム石油運輸	31.6	+4.98	56,202

値下り上位5銘柄				
コード	銘柄名	終値	前日比	売買代金
LGC	ルーザー電機	39.9	-5.00	20,817
VNI	ヴィエトナム不動産投資	49.4	-5.00	2,405
FBT	ベンチャー林水産輸出入	23.0	-4.96	7,447
BAS	バサ	23.3	-4.90	5,911
SC5	第5建設	88.5	-4.84	29,154

※終値は1千 VND、前日比は%、売買代金は百万 VND

□ HOSE 売買代金上位5銘柄

コード	銘柄名	終値	前日比	売買代金
SSI	サイゴン証券	107.0	+4.90	638,853
HPG	ホアファットグループ	80.0	+4.58	195,569
ITA	タントオ工業投資	52.0	0.00	191,178
CI1	ホーチミン市インフラ投資社	73.5	+3.52	163,635
GMD	総合フォワードینگ	99.5	+3.65	153,259

※終値は1千 VND、前日比は%、売買代金は百万 VND

オリエント証券株式会社【関東財務局長(金商)第54号】

加入協会 日本証券業協会 主な事業 金融商品取引業

外国株式は、価格変動リスク、為替変動リスク、カントリーリスク、会計基準変更リスク、流動性リスク、取引相手先リスク(カウンターパーティーリスク)、機会損失、その他リスクがあります。ご投資をする際には、上記価格変動及び為替変動により投資元本を下回るおそれがありますので、約款・投資ガイド及び契約締結前交付書面をよくお読みいただき、商品特性やリスク及びお取引ルール等を十分ご理解の上、投資家ご本人様の判断にて行ってください。ベトナム株式へのご投資には、基本取扱手数料(約定代金×2.10% (最低手数料 800,000ドン)) (税込)が必要です。外国株式の売買にあたり、円貨と外貨を交換する場合には、外国為替市場の動向をふまえて当社が決定した為替レートによるものとします。